

# 東京都小中学校環境教育研究会

## 団体の概要

1964年(昭和39年)に公害対策研究会として発足。その後、環境教育、ESDと時代を反映した研究と教育普及を実践している。低炭素社会、生物多様性社会、資源循環型社会を目指すことは持続可能な社会づくりにつながる。「持続可能な社会のつくり手の育成」として環境教育・ESDを推進し、将来世代の育成を行っている。

## 研究テーマ

持続可能な社会づくりのための環境教育の推進  
～環境教育によって育む学力と環境保全意欲～

## 研究のねらい

公害の滅失、持続可能な社会の実現、SDGsの達成には、問題に主体的に立ち向かい、発信、行動する人材育成が不可欠である。プラスチック問題を題材とし、生活を変える授業づくりを行う。

## 研究の内容

プラスチックと私たちの生活や環境との関連に気付き、よりよい社会を創造する。

### 【指導計画案】

第6学年 総合的な学習の時間 20時間

### 【指導計画の視点】

1. 生活にあふれるプラスチック
2. プラスチックは海洋汚染へ
3. 脱プラの取組と生活の対比
4. 本当のエコって何だろう
5. 2030年へのアクション

### 【実践】

研究員の所属校で授業実践

## 研究の成果と課題

### 【成果】

- ・プラスチック問題は、私たちの暮らし方にも関係し、使用量が少ないからエコであるとは言えないことが分かった。
- ・様々な要因が絡み、解決の糸口の見えない、ESDそのものの活動ができる題材であった。
- ・児童の学習意欲が高まり、生活や資源への関心が増した。

### 【課題】

- ・資料、講師等から現状を知ることが思考の深化につながる。

## 今後の活動予定

・令和3年2月26日(金) セシオン杉並にて全国大会を実施し実践報告の予定。講演は元NHKクローズアップ現代キャスターの国谷裕子氏。

## 代表者・連絡先

代表者：

多摩市立連光寺小学校 校長 棚橋 乾

連絡先：

多摩市立南鶴牧小学校 校長 關口 寿也

042(372)1860 sekiguchi-toshiya@city.tama.ed.jp